

# まちの話題



▲選手宣誓をする弥富正康さん一家

## 脊振町民全員集合！ 〜脊振まるごと大運動会〜

9月6日、脊振小・中学校運動場で第9回脊振まるごと大運動会が行われました。

脊振町では、学校と地域の交流の場として、小・中学校と一般の運動会を併せて行っており、自衛隊背振山分屯基地、脊振保育園、脊振学園などからも参加がありました。まさに、脊振町がまるごと参加できる運動会です。

すがすがしい秋空のもと、子どもたちから大人まで、元気いっぱいの声援やかけ声が、脊振の山々いっぴいに響きました。



白熱した競技の結果は、次のとおりです。

- 小・中学生の部
  - 優勝 赤組
  - 準優勝 白組
  - 一般の部
    - 優勝 広滝西支部
    - 準優勝 鹿路支部

## みどりのカーテン収穫祭

8月27日、こどもエコクラブ「カンガルーきつず」が手がけた神埼町保健センターの「みどりのカーテン」に実ったゴーヤを収穫しました。カーテンの内側に入って涼しさを体感し、収穫したゴーヤの絵を描いた後、みんなで楽しく食べました。この「みどりのカーテン」は、今年の夏、気温を1度から4度下げる効果がありました。



## ポンプ操法などきびきび 消防団夏季訓練

消防団の夏季訓練が8月30日に脊振グラウンドで行われ、今回は、初めて全市合同の訓練となり、621人の団員が日頃の訓練の成果を披露しました。

井上孝司団長が「7月の豪雨では昼夜にわたり、市民の安全を守るため、防災活動や避難誘導など責務を果たした。今後市民の負託に応えるため、訓練に励んでほしい」と訓示。

その後、分列行進、通常点検、ポンプ操法に移り、力強い点呼や掛け声が周囲の山に響きました。ポンプ操法には各分団の代

## みんなで「次郎物語」鑑賞

夏休み「次郎物語」読書会が8月17日から4日間、はんぎーホールや下村湖人生家で行われました。12回目となる今年の読書会には地元千代田東部小学校をはじめ、市内の小学校から延べ83人の児童が参加。

最終日の20日は、下村湖人生家で北川信幸館長から次郎の生い立ちなどについて解説を受けた後、当時の暮らしの様子を想像しながら「次郎物語」を読みました。北川館長から小さな生



表が出場し、エンジン始動やホースの連結など、きびきびした動作を披露しました。

- ポンプ操法結果
- 1位 第8分団（脊振）
- 2位 第3分団（神埼）
- 3位 第1分団（神埼）



き物にも命があり、みんなの命が繋がっていることなど、命の大切さについての話に子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。

## 神崎市ソフトボール大会

8月9日から26日にかけて、市内グラウンドで平成21年度神崎市ソフトボール大会(神崎市体育協会主催)が行われました。

市内から65地区、約1,000名が参加し、AパートとBパートに分かれ、トーナメントを行いました。

白熱した結果は次のとおりです。

### ○Aパート

優勝 新宿(千代田町)  
準優勝 利田(神崎町)

新宿 5045 14  
利田 6102 9

### ○Bパート

優勝 崎村(千代田町)  
準優勝 平ヶ里(神崎町)

崎村 3501 9  
平ヶ里 0000 0



▲Bパート優勝 崎村チーム



▲Aパート優勝 新宿チーム

## 子どもクラブ水泳大会

8月29日、第34回神崎町子どもクラブ水泳大会が、仁比山小学校のプールで行われました。

大会には、神崎町内から37人の小学生が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。子どもたちにとって夏休み最後の思い出と



## 2007青春・佐賀総体記念 高校生ハンドボール大会

8月22日、23日にトヨタ紡織九州クレインアリーナで2007青春佐賀総体記念佐賀県高校生ハンドボール大会(神崎市体育協会主催)が行われました。佐賀県内の高校から、男子8チーム、女子7チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

なりました。

各部門の優勝者は、次のとおりです。

### 【個人戦】

- 1年生の部 合瀬颯人(神崎小)
  - 2年生の部 栗山優希(神崎小)
  - 3年生の部 田中友梨(仁比山小)
  - 4年生の部 梅野流生(仁比山小)
  - 5年生の部 朝日 奏(神崎小)
  - 6年生の部 田中康裕(仁比山小)
- 【団体戦】
- 低学年の部 仁比山合同
  - 高学年の部 神崎合同

結果は、次のとおりです。

### ○男子パート

優勝 佐賀清和高等学校  
準優勝 神崎清明高等学校

### ○女子パート

優勝 神崎清明高等学校  
準優勝 佐賀清和高等学校



▲男子優勝 佐賀清和高等学校



▲女子優勝 神崎清明高等学校

## 手話って なあに?

手話を身近に学び、耳の不自由な人と交流することで障がい者についての理解を深めてもらうと、しあわせ体感!福祉のまちづくり推進事業のふれあい手話教室が、8月19日に千代田町福祉センターで行われ、地元の小学生、西九州大学生ボランティア、神崎手話連絡会の会員など合わせて60人が参加しました。

開会式の後、参加者は手話を使ってのあいさつの仕方などを教わり、さっそく自己紹介を手話で行いました。そして、大きく口を開けて話すことや特徴的なしぐさを交えることなど、伝え方のポイントを学び、みんなで手話を使った歌を歌うなど、楽しく手話の勉強をしました。



## スポーツに燃えたい夏！ 九州大会・全国大会へ

◆中学校総合体育大会  
7月の県中学校総合体育大会を勝ち抜き、市内の中学生が九州大会・全国大会に出場しました。特に新体操とハンドボールでは、神崎中学校男子が九州大会で優勝旗を勝ち取りました。



### ○全国大会

競技名	団体・個人名	結果
新体操（女子）	神崎中学校	12位
ハンドボール（男子）	神崎中学校	ベスト8

### ○九州大会

競技名	団体校・個人名	結果
新体操（男子）	神崎中学校	1位
	養原厚樹（神崎中学校）	1位
新体操（女子）	神崎中学校	4位
ハンドボール（男子）	神崎中学校	1位
ハンドボール（女子）	神崎中学校	初戦敗退
軟式野球	千代田中学校	初戦敗退
剣道（女子）	尊田弥希（神崎中学校）	初戦敗退



▲カヌー競技で全国大会準優勝となった野口、濱田ペア

◆その他の大会  
また、この夏、数多くのスポーツ大会が開催され、市内からも多くの選手が九州大会や全国大会で活躍され、カヌーのカヤック競技で、野口夏子、濱田真子ペアが全国大会で2位となる好成績を収めました。



▲九州大会で優勝し、全国大会でベスト8となった神崎中学校ハンドボール部

### 全国大会

#### ○柔道

・第6回全国小学生学年別柔道大会  
水原梨里花（千代田町）

#### ○少林拳法

・第3回全国中学生少林拳法大会  
平山裕大、岸川亮史（神崎町）

#### ○カヌー

・ジュニアオリンピックカップ  
平成21年度全国中学生カヌー大会

野口夏子、濱田真子、椋島あかね、福島彩加、永尾志織（神崎町）

#### ○ソフトボール

・第9回全日本中学生男女ソフトボール大会  
神崎中学校女子ソフトボール部

### 九州大会

#### ○軟式野球

・第22回九州学童軟式野球大会  
西郷少年野球クラブ

#### ○バレーボール

・第9回全九州小学生バレーボール男女優勝大会  
千代田東部ジュニアバレーボールクラブ

#### ○新体操

・第24回九州小学生体操大会  
かささぎ神崎RG

#### ○テニス

・第35回全九州中学生テニス選手権大会  
今中愛美、陣内碩子（神崎町）

・第36回九州ジュニアテニス選手権大会  
陣内碩子（神崎町）

## アベマキさんありがとう！

樹齢140年あまり、市の天然記念物にも指定され、子どもたちを見守ってきた仁比山小学校体育館そばにある「アベマキ」の木。手厚い手当の甲斐もなく、とうとう枯れてしまいました。この木は、地域の人にとっても子どもたちにとっても仁比山小のシンボルとなっていました。



小学校では、8月21日の全校登校日の日に「アベマキの木のお別れ会」を行い、築山正行元仁比山小校長（校区内在住）に「アベマキの木との思い出」を聞かせていただき、子ども達もお別れの言葉をのべました。この後、地域の方にも参加していただき、仁比山神社の宮司さんにお払いをしていただき、お別れをしました。残念ながら9月12日に伐採されてしまいました。この「アベマキの木」の子どもを植木屋さんに保管してもらっています。それを植えて、2代目アベマキの木として大事に育てていくことにしています。地域の方にも親しまれてきた「アベマキの木」でしたので、これまでのお礼をかねてご報告いたします。

## 佐賀県子どもクラブ球技大会

8月23日、佐賀県子ども会連合会主催による佐賀県球技大会が、神埼中央公園体育館と同グラウンドで行われました。

ミニバレーボールの部に14チーム、キックベースボールの部に15チームが出場。各試合の会場では、県内各地区を勝ち抜いた選手たちの、高度なプレーで熱戦が繰り広げられました。

市内からは、ミニバレーボールの部に広滝西チームと的チーム、キックベースボールの部に広滝東チームと小津ケ里チームが出場。4チームとも善戦しましたが、惜しくも予選リーグで敗退し、決勝トーナメント進出はなりませんでした。



## 最高齢 深堀さんの長寿を祝う

敬老の日を前にした9月16、17日の両日、市長が市内の100歳以上の方(30人)の自宅や入所施設などを訪れ、長寿を祝いました。

神埼市最高齢者は、108歳(明治34年生まれ)の深堀久千代さん(千代田町)で、4年連続となります。

市長は深堀さんに対し、「来年もまた来ますので、お元気で過ごしてください」とやさしく語りかけ、それに対し、深堀さ



▲最高齢の深堀さんと市長

んは、しっかりとお礼の言葉を述べられました。

4月から11月にかけて長寿をお祝いするための敬老行事が各地区において予定されています。

## 「私たちが考える神埼市の将来像」

8月27日、神埼市青少年育成市民会議では、「神埼市中学生サミット会議」を千代田総合支所で行い、市内の各中学校の生徒会役員40人が、市長を囲んで神埼市の将来について語り合いました。

まず、次の2つの柱について、各学校の取り組みや意見を発表し、その後、市長との意見交換をしました。

- (1) 『かせち条約』と学校周辺の清掃活動の取り組みについて
  - ・ 『かせち条約』の礼儀作法・文武道・きまりを守る・思いやり・環境保護については、各学校でしっかり取り組んでいる。
  - ・ 学校周辺の清掃活動は、学年や部活動で夏休みに取り組んだ。

(2) 「私たちが考える神埼市の将来像」について

- ・ みんなが安心して暮らせる市
- ・ 誰もがアイさつを交わす活気ある市
- ・ 農業が発展する市
- ・ 自然を守る緑豊かな市
- ・ 特産物を開発し、PRする。伝統や文化を守り、広く知らせる。
- ・ 工場誘致や商店街の活性化
- ・ 学校の設備の充実
- ・ 小中学生の国際交流 など



(3) 市長の話

市の財政の現状、巡回バス、少子化対策、福祉、企業誘致、歴史の町づくり、地産地消も大事だが「地産他消」を、地域ポランティア「神幸館」、林業・農業の支援 など

(4) 市長への質問

- ・ 特産品の活用(菱の実)
- ・ 商店街の活性化
- ・ ダム建設 など
- 【中学生の感想】
  - ・ 市長さんの大変さ、神埼市を良くしようと努力されていることが伝わってきました。
  - ・ 市長さんから神埼市の財政は大丈夫と聞いて安心しました。
  - ・ 地元の菱の実を使って焼酎を製造し、新ブランド品にするという考えは素晴らしいです。
  - ・ 私たちの質問に分かりやすく答えられて、神埼市のことがよく理解できました。

## 平成22年度中学校教科用図書の採択結果

神埼市教育委員会では、中学校で平成22年度、23年度に使用する教科用図書を採択決定しました。

- 国語科(光村教育図書)
- 書写(東京書籍)
- 地理(帝国書院)
- 歴史(帝国書院)
- 公民(東京書籍)
- 地図帳(帝国書院)
- 数学科(啓林館)
- 理科(大日本図書)
- 音楽科(教育芸術社)
- 美術科(日本文教出版)
- 保健体育科(学研教育みらい)
- 技術科(開隆堂)
- 家庭科(開隆堂)
- 英語科(開隆堂)



◎問い合わせ先  
神埼市教育委員会 学校教育課  
☎ 44-2384